

# 都市再生整備計画

いりそえきしゅうへん だい かいへんこう  
入曽駅周辺地区(第4回変更)

さいたま さやまし  
埼玉県 狭山市

令和5年10月

事業名	確認
都市構造再編集集中支援事業	<input type="checkbox"/>
都市再生整備計画事業	<input checked="" type="checkbox"/>
まちなかウォークアブル推進事業	<input type="checkbox"/>

計画区域の整備方針	方針に合致する主要な事業
<p>整備方針1: 駅前広場、アクセス道路の整備により、交通結節機能を向上させる</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・現在、入曽駅は東西ともに十分な規模の駅前広場が整備されておらず、駅へのアクセス道路は歩道の無い道路となっている。駅東西の駅前広場とアクセス道路を整備することにより、歩行者にも自動車にも駅にアクセスしやすい環境を確保し、交通結節機能を向上させる。</li> </ul>	<p>【基幹事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・道路事業 西口駅前広場・アクセス道路</li> <li>・道路事業 市道B296号線、東口駅前広場、アクセス道路</li> </ul> <p>【関連事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市道B313号線拡幅事業(市単独)</li> </ul>
<p>整備方針2: 歩行者の通行空間確保により安全で快適な道路環境を創出する</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・現在は、歩道の無い道路が入曽駅へのアクセス道路となっており、自動車と歩行者が輻輳しているため、東西自由通路、橋上駅舎、駅前広場、アクセス道路を一体的に整備することで、歩行者が安全に通行できる動線を確保する。</li> <li>・また現在、入曽駅の東西の行き来は駅改札から200m程離れた場所にある踏切を通行しなくてはならないが、東西自由通路を整備することで、歩行者の安全性の向上を図るとともに、駅周辺の利便性、回遊性を向上させる。</li> <li>・駅前広場において乗降者用シェルター、点字ブロック等を整備し、誰もが利用しやすく、市の南の玄関口にふさわしい駅前環境を創出する。</li> </ul>	<p>【基幹事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・道路事業 西口駅前広場・アクセス道路</li> <li>・道路事業 市道B296号線、東口駅前広場、アクセス道路</li> <li>・地域生活基盤施設(人工地盤等) 入曽駅東西自由通路</li> <li>・地域生活基盤施設(情報板) 情報案内板</li> <li>・高質空間形成施設(緑化施設等) 駅前広場歩道部カラー舗装</li> <li>・高質空間形成施設(歩行支援施設、障害者誘導施設) 点字ブロック、乗降者用シェルター</li> </ul> <p>【関連事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・入曽駅橋上駅舎整備事業(市単独)</li> <li>・市道B313号線拡幅事業(市単独)</li> </ul>
<p>その他</p>	
<p>【関連する事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・入曽駅東口土地区画整理事業により、駅前広場等の公共施設用地を生み出すとともに、敷地整序を行い、土地の有効活用を促進することで、地域拠点にふさわしい駅前環境を創出する。</li> <li>・入曽駅橋上駅舎整備を、東西自由通路、東西駅前広場整備と合わせて実施することで、安全かつ便利な駅周辺環境を創出する。</li> </ul>	

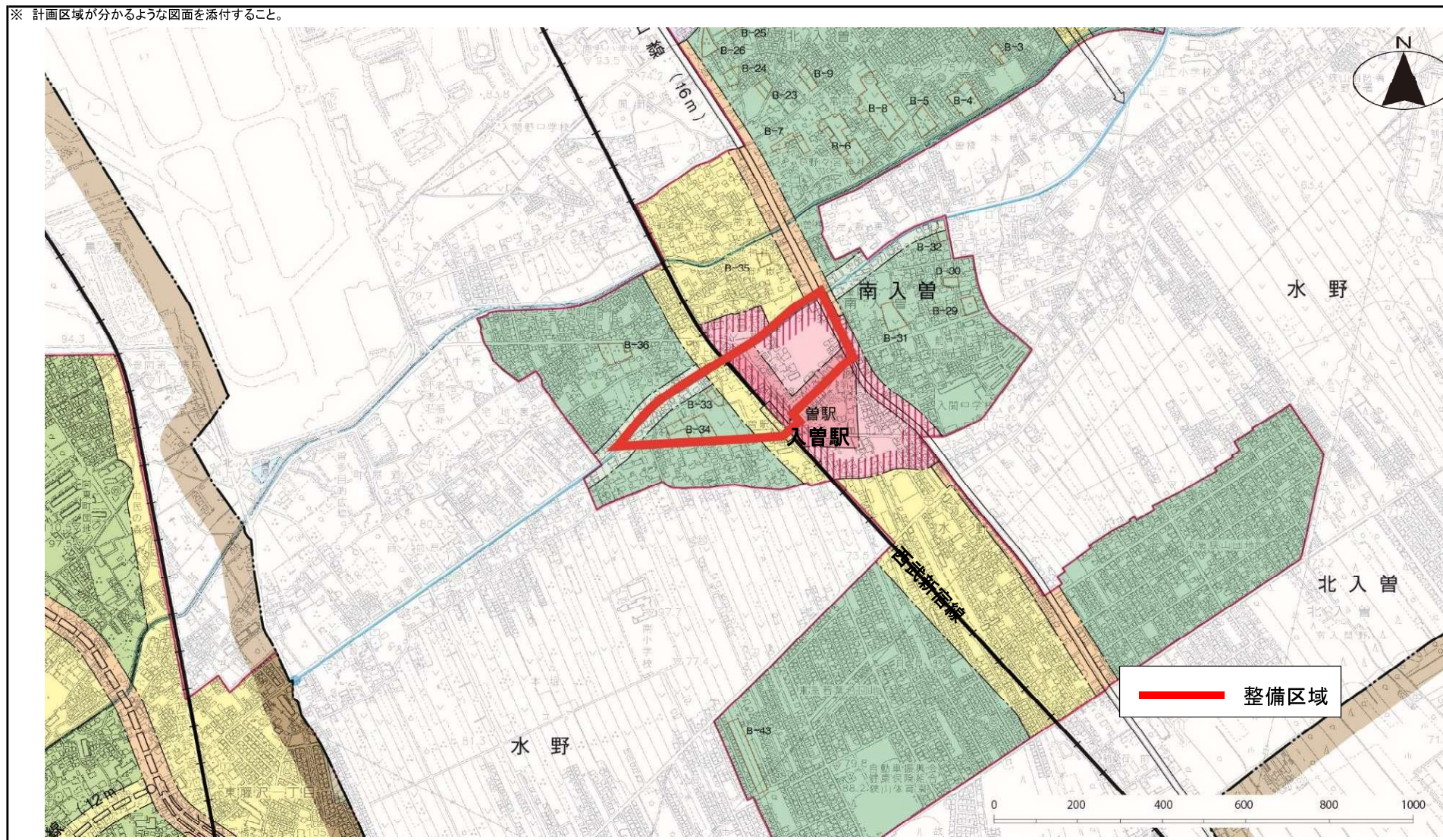




都市再生整備計画の区域

入曽駅周辺地区(埼玉県狭山市)	面積	9.5 ha	区域	西武新宿線入曽駅周辺(南入曽の一部)
-----------------	----	--------	----	--------------------

※ 計画区域が分かるような図面を添付すること。



## 入曽駅周辺地区(埼玉県狭山市) 整備方針概要図(都市再生整備計画事業)

<b>目標</b> 大目標: 入曽駅を中心とした安全で利便性の高い地域拠点の整備 目標1: 入曽駅を中心に都市機能の充実を図り、駅周辺の利便性、回遊性を向上させることで、にぎわいのある魅力的な拠点整備を図る。 目標2: 地区の交通安全性の向上により、安心して暮らせる生活環境の創出を図る。	代表的な指標	踏切を横断する歩行者交通量の減少 (人/日)	204 (R1年度)	→	180 (R6年度)
		自動車による駅利用者数の増加 (人)	566 (H29年度)	→	623 (R6年度)
		エリア内の店舗床面積の向上 (㎡)	4,500 (R1年度)	→	7,700 (R6年度)

